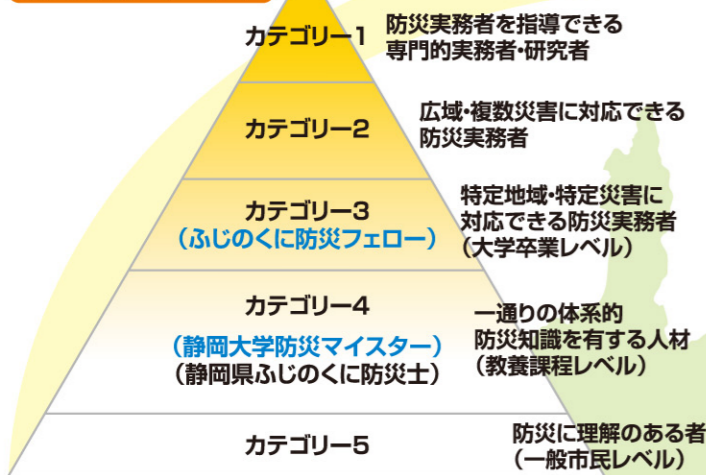


目的

私たちは大学の使命である、教育と研究を通して地域社会への貢献を目指します。本センターは、静岡大学における防災教育及び防災科学研究を総合的に展開するとともに、地域と連携して地域の防災体制の向上に資することを目的とするため2008年度に設置されました。

防災静岡モデル

防災人材ピラミッド



静岡大学

【研究の役割】
地域密着型の防災研究の高度化
静岡県等の津波堆積物・津波災害の研究
富士山・伊豆半島の火山学・火山防災学的研究
南海トラフ地震に関する基礎研究
自然災害による人的被害に関する基礎研究
災害情報の利活用・避難行動に関する研究
防災教育・こころのケアの研究 等

【人材育成の役割】
特定の地域、災害に対応できる防災専門家の育成「大学卒業レベル」(ふじのくに防災フェロー)
体系的防災知識を有する人材の育成「教養課程レベル」(静岡大学防災マイスター)

【地域連携の役割】
各種公的委員会への参画による専門的知見の提供
新聞・テレビ等メディアへの積極的な協力による防災知見の普及
一般向け防災講演への協力、シンポジウム開催・共催による研究成果の普及

静岡県危機管理部

【研究の役割】
地域のニーズに応じた共同研究

【人材育成の役割】
体系的防災知識を有する人材育成「教養課程レベル」(静岡大学ふじのくに防災士)
防災に理解のある人材の育成「一般市民レベル」

【その他の役割】
静岡県民への防災知識普及活動
施設面(ハード)の充実

連携・共同

県内外の各種機関

- | | |
|----------|----------|
| 浜松医科大学 | 静岡県立大学 |
| 静岡文化芸術大学 | 東海大学 |
| 常葉大学 | 静岡県教育委員会 |
| 静岡地方気象台 | 県内報道機関 |
| 岐阜大学 | 名古屋大学 |
| 名古屋工業大学 | 豊橋技術科学大学 |
| 三重大学 | |

伊豆半島ジオパーク推進協議会

【研究の役割】
ジオパークサイトの学術的研究
地震・火山活動の即時被害把握の研究

【人材育成の役割】
専門知識をもつジオパークガイドの育成(教養課程レベル)

【その他の役割】
住民・観光客への防災知識普及活動

効果

防災先進地である静岡県において、官学民が、連携・共同し作り上げる、災害に強い社会構造「防災静岡モデル」の構築・発信

最新の防災知見を地域社会が共有するだけでなく、

全国へ発信

「防災静岡モデル」が日本の地域防災の方向性を提示・牽引

センターには3部門があり、下記に掲げる業務を行います。

教育部門

- ・学内の防災教育の充実及び推進
- ・防災教育方法及び防災教育教材の開発並びにその検証
- ・県民、学童等を対象とした防災教育の充実

研究部門

- ・学内の防災科学研究の充実及び推進
- ・防災科学研究に係る学内関係部局の連携
- ・防災に関する知識及び研究情報の収集並びに発信

地域連携部門

- ・防災教育及び防災科学研究における国、地方公共団体、防災関係機関等との連携
- ・防災教育及び防災科学研究における他大学との連携
- ・災害時における本学及び地域の危機管理能力の向上に貢献

静岡大学大学会館エントランス展示

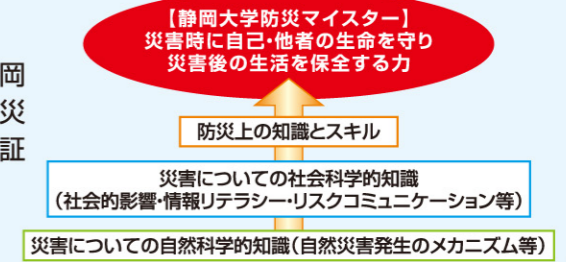
静岡大学防災総合センターが設置されている大学会館1階のエントランスでは、防災の学びの場を提供することで本学の学生の防災知識の充実に資するため、また、来訪者へ防災をとおした本学の取り組みのアピールのため防災関連書籍、防災教育教材、防災関連行事の広報物、当センターの活動紹介資料などの展示・掲示をしています。



特色ある取組

静岡大学防災マイスター称号制度

本学の学生を対象に、一定の授業科目を修得することで、「静岡大学防災マイスター」の称号を授与しています。さらに本学の防災マイスター取得者は一定条件を満たすことにより、静岡県知事認証「静岡県ふじのくに防災マイスター」の称号を取得できます。
<http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/sbosai/menu03.html#meister>



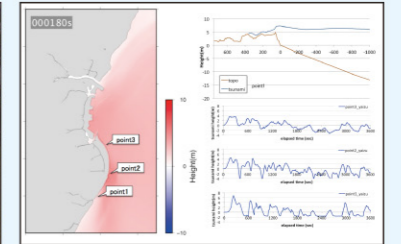
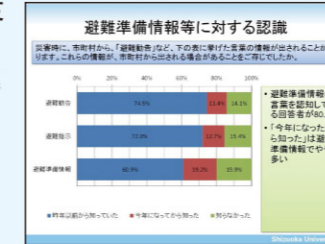
ふじのくに防災フェロー養成講座

静岡県と連携し、「ふじのくに防災フェロー養成講座」を開講しています。自治体や企業等で災害に関する実務に従事している方を対象に、災害発生後の「危機管理ノウハウ」にとどまらず、災害の事前予防を目指し、地域の災害特性を理解し、災害に関わる科学的情報を読み解ける、実践的応用力を身につけた人材を育成しています。
<http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/sbosai/fellow/>



防災研究の推進

地震災害、津波災害、風水害に関わる基礎研究、富士山・伊豆の火山学・火山防災学的研究、災害情報に関する研究など、様々な角度からの災害・防災に関する研究を推進しています。



研究成果の活用

「支援者のための災害後のこころのケアハンドブック」や「伊豆半島のジオマップ1〜5」などを作成しています。



地域連携

静岡県では、静岡県を中核に県内国公立大学(静岡大、浜松医大、静岡県立大、静岡文芸大、東海大、常葉大)、県教育委員会、静岡地方気象台及び報道機関各社からなる「しずおか防災コンソーシアム」が設立され、防災に関する啓蒙活動として、ふじのくに防災学講座などを開催しています。
また、東海圏に位置する、岐阜大、静岡大、名古屋大、名古屋工大、豊橋技科大、三重大の防災・減災関連センターが協力・協働する場として、「東海圏減災研究コンソーシアム」が設立されており、本センターは、各大学と連携して研究・教育を推進しています。このほか、各教員が防災に関する公的委員や講演、新聞テレビ出演など多数行い、地域社会の防災力向上に積極的に寄与しています。

地域社会

